



今月の表紙は、1月9日(祝)に町民会館で行われた成人式です。式典中は厳粛に、式典が終われば元氣全開！旧友との久々の再会に笑顔がはじけます☆幸田町の未来を担う若者たちのパワフルな姿にとっても頼もしさを感じた取材でした。

今月の表紙

みんなの 広場

皆さんからのお便りをお待ちしています

〒444-0192 菱池字元林1-1 幸田町役場企画政策課情報G
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp ☎62-1111 (内線344)
FAX63-5139



F C 幸田 楽しく、真剣にサッカーをしよう！

F C 幸田は、昨年5月に発足した新しいサッカークラブです。「サッカーを楽しむ」ことを大切に、真剣に活動しています。

日本サッカー協会の公認指導者が指導にあたり、年代や子どものレベルに合わせた練習で、子どもたちがサッカーを楽しみ、そして上手くなることはもちろんですが、体力や体の巧緻性向上も含めた指導をしています。

現在、町内の5歳～10歳までの男女約20人で毎週土曜日・日曜日

(午前9時～正午)に町内の学校・広場で練習をしています。(＊夏季と冬季は練習日程が異なります)

サッカーをしたい！うまくなりたい！という子、何かチームスポーツを子どもにさせたいとお考えの保護者の皆さん、まずは気軽に体験に来てください。

代表者

おおだけ ふみひろ 大嶽 文宏 ☎090-9145-7909
ネットなら「F C 幸田」で検索

サークル紹介

この指とーまれ

129



永井 まさ彦 さん

みんなの作品展!

今月の作品は、平成23年度幸田文化協会文化祭(華道)からのセレクトです。



溝口 ひさ子 さん

皆さんの作品を募集します。応募方法は、はがき裏書きもしくは作品を写真に撮りタイトルと作者名(ペンネーム可)をご記入の上、情報Gまでお送りください(デジタル写真の場合はメールで！)。

今月の記念日

2月6日は「海苔の日」

海苔養殖業の振興発展や海苔の消費普及などを図る全国海苔貝類漁業協同組合連合会(全海苔漁連)が、1966年に制定しました。大宝元年(701年)に制定された日本最古の成文法典である「大宝律令」によると、当時20種類の海産物が租税として納められていました。そのうちの8種類が海藻で、海苔がその一つとして表記されています。海苔が古代から、たいへん貴重な食品であったことがうかがえます。

全海苔漁連ではこの史実に基づき、大宝律令が施行された大宝2年1月1日を西暦に換算すると702年2月6日になることから、海からの贈り物である海苔に感謝するとともに、業界の発展祈願の気持ちを込めて「海苔の日」を定めました。

海苔は「海の緑黄色野菜」といわれるほど、ビタミン、ミネラル、食物繊維などさまざまな栄養素をたっぷり含んでおり、健康増進や生活習慣病予防において、海苔は欠かせない食品といえます。

また、近年の研究では、ダイエツト効果やがん予防などにも役立つことが報告されており、海苔への期待はますます高まっています。

※参考資料：全国海苔貝類漁業協同組合連合会 <http://www.zennoru.or.jp/>



青春トークリレー

△△第227走者△△

和田 美佳 さん

岩堀区在住 24歳 保育士
身長 159cm 0型

好きなタイプ お互いを思いやり、認め合える人

好きな芸能人 ギャスパー・ウリエル
私は、蒲郡市で保育士をしています。毎日4歳児22人と一緒に走ったり笑ったり、おいしい給食を食べて健康的に過ごしています。子どもたちの成長には日々感動します。

写真を撮るのが好きで、幸田町の自然をよく撮っています。一番好きな場所は、深溝にある花畑です。仕事帰り、あまりの美しさに車を停めて見入ることもあります。菜の花・ひまわり・コスモスなど、季節ごとに花が変わりいつも楽しみです。花を見るとホッとすると、へこんでいるときは元気にもなれます。花を育てている皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。3月は菜の花畑！うさぎを連れて写真を撮りに行きたいと思います。



はろーキッズ

掲載写真を印刷してプレゼント。
希望者は企画政策課まで。



環境だより VOL.13



白色トレイ・発泡スチロールのリサイクルを知ろう！

幸田町では、リサイクルを推進するため、地域の分別ステーションに白色トレイ・発泡スチロールの回収用のネットを設置しています。

リサイクルの流れ

- ①きれいに洗った状態で、皆様のご家庭から分別ステーションに出されます。
- ②選別施設(右写真)で、異物を取り除き、機械に投入し熱で溶かします。
- ③溶けた白色トレイは、塊になりリサイクルの原料になります。



何にリサイクルされる？

おもちゃ、日用雑貨、家電製品などのプラスチック製品にリサイクルされます。



※溶かされて塊になった白色トレイ(年間約9t処理されています)



参考資料 日本容器包装リサイクル協会ホームページ
問合せ 環境課ごみ対策G(内線274)

▼10年ぶりの成人式に行ってきた。女性には振り袖姿が美にきれいで、男性は、もはや男子。小学生のような元気さ！写真を撮っているこちらまで元気が出てきてステキな写真がたくさん撮れました。(皆さん！成人式のみならず、広報に掲載した写真はプレゼントできます。知っていましたか?)

成人式の取材が終わり「●ーいお茶」を飲みながら、フットと息。お茶のラベルの意味もなく読む自分。●ーいお茶」のラベルといえは俳句。このクオリティーが高い福島加奈恵さんの俳句「きんぎょすくい わたしも金魚も 必死です」も掲載されています。俳句を読みながら、自分が中学時代に詠んだ「桜色 僕が見る限り ピンク色」というお恥ずかしい俳句を思い出し、思わずお茶を吹き出す自分。

でも、ラベルってふと見ちゃう。これは絶大な広告効果がある。幸田町もお茶や特産品などでジュースを作って、ラベルでお祭りや名所などを紹介するのもおもしろいかも。広告・情報はふと読ませたもん勝ちだと思つた。

相見駅も3月17日に開業が決まったので、電車を待つ人が待ち時間にふと見してしまう所に、小中学生が考えた幸田町の俳句などを掲示してもおもしろいかも。幸田町の歌を一句。「しだれ咲くしだれ桜の下で 田に抱かれかた 前作からこんなにも成長した広報マンに...未来が泣いた。(上)

ちよと

編集者の
らぶらぶ